

町と関わりながら人として成長してほしい

総合的な学習の時間を用いて、生徒たちが町の課題と解決策を自ら考える学習を行いました。これまでの総合的な学習の時間は、地域の人などに教えてもらう受け身の学び方でした。ただ社会に出て求められるのは、自ら課題を見つけ、解決することができる力です。学校としても、ただテストでいい点数が取ればよいということではなく、将来どうなりたいのかという夢や目標をもって学んでもらいたいと考え、「主体的」で「対話的」な「深い学び」を目指しています。

今回自分たちで考え、中学生としての答えを導き出したことで、生徒たちは大きく成長してくれたと感じています。また、出前講座を利用して町職員の皆さんに中学生でも分かるように町の現状を説明もらったことも、この学習が成功したポイントとなりました。

町の中学生は、進学や就職などで町を出る人も多くいます。町を出ることが悪いことではありませんが、残ってほしい、戻ってきてほしいという思いもあります。そこで今一度自分の住む町に目を向けてもらいました。住んでいても意外と知らないことはあるものです。どんな場所があり、どんな人が住んでいて、どんな魅力や課題があるのかを知り、郷土愛を育ててもらうことも一つの狙いです。

生徒たちには、地域の人や企業などと関わり合いさまざまな経験をして、人として成長してほしいと思います。こうして安心して教育を受けられるのも地域の皆さんのおかげです。これからも温かいご支援をお願いします。



大津中学校
うらた やすゆき 校長
浦田 安之



大津中学校3年
まきの はるたろう
牧野 花太郎 さん

叔父が農家なので、町の農業について調べました。後継者が少なくなっていることは知っていましたが、町でも約6割の農家が後継者不足だと知り驚きました。今回の学習で農家さんの気持ちになって課題について考えたことで、人の立場になって物事を考え、自分の意見を相手に伝える難しさを学ぶことができました。



大津中学校3年
やまだ けいりゅう
山田 揮立 さん

町全体をいろいろな角度から見ることができると思い、町の将来像について調べました。普段生活している家や学校付近のことしか知らず、こんな特色を持った地区もあるのだと知ることができました。自ら課題を見つけ、答えを導き出すことは今後勉強する際や、社会に出てからも生かせると思うので、中学校で経験できて良かったです。

町の未来を支える存在に

世の中は、新型コロナウイルス感染症により新しい生活様式をはじめとした変化が続いています。これからは私たちの生活は時代と共に変化していく中で、私たちに、常に考え続けることが求められています。今回生徒たちはその第一歩を踏み出しました。

4月からはそれぞれの道を歩み始める3年生たちですが、この経験を忘れずに更なる成長を遂げてくれることを祈っています。

出前講座を利用してみませんか

出前講座とは、町が行う仕事などで住民の皆さんが「聞きたい、知りたい、学びたいこと」を町の職員や専門家などが講師となり、お話や説明をするものです。

- 対象 町内在住・在勤または通学している5人以上の団体・グループなら誰でも申し込みできます。
- 申込方法 代表の人が受講希望日の14日前までに生涯学習課へ申し込みください（所定の申込用紙を用意しています）。担当課と日時や内容を調整して連絡します。
- ※担当課の業務の関係で、希望の日程に実施できない場合もあります。また、行政への要望などを聴く場ではありません。
- ※開催する場所や通知については、申請者が準備してください。
- 問い合わせ
役場生涯学習課 生涯学習係 ☎096(293)2180



出前講座の一覧や
申込書はこちら



町の未来を考える 大津中学校総合的な学習の時間



私たちの考え・提案

農業

- 課題 町の6割の農家が後継者不足
- 提案 ・農地バンクの活用
・家畜の肥料を作る

祭りと観光

- 課題 祭りなどの実行委員会の人材不足
- 提案 SNSの活用など若い人が興味を持つポスターをつくる

地域共生社会・福祉

- 課題 高齢者の買い物支援
- 提案 まずは地域の高齢者について知ること、普段からのかかわりを大事に

安心安全な町

- 課題 自転車が軽車両である意識が低い
- 提案 自転車事故のハザードマップを作る

町の将来像

- 課題 人口が偏っている
- 提案 ・バスの活性化
・商業区をつくる
・公園をつくる

学校教育

- 課題 教育のICT化
- 提案 生徒がパソコンに触れる時間を増やし、教師を対象とした研修などを行う

大津中学校3年生は、総合的な学習の時間に「探究的な学び」として、町はどのような課題を抱えている、どのような解決策が求められるかを自分たちなりに考えました。

調べたテーマは、「安心・安全なまちづくり」、「町の将来像は」、「地域共生社会と地域福祉」、「大津町の農業」、「大津町の祭り観光」、「大津町の学校教育」についてです。

昨年8月は、役場の出前講座を利用して、テーマ別に町の現状と課題を確認しました。その後、テーマごとに

ループを作り、自分たちで課題に対してどのような解決策が考えられるのか話し合いました。昨年10月には調べていく中で生まれた疑問点を町職員に確認する時間を設け、課題の解決に向けて考えをまとめました。

昨年12月に校内で各グループの発表を行い、その中で選ばれたテーマごとの代表グループが町職員に対して発表を行いました。さらにその発表を聞いて選ばれた2グループは1月に2年生に向けて発表しました。